

020 イエスが受けた3つの誘惑

マタイによる福音書 4 : 1~11、マルコ 1 : 12~13、ルカ 4 : 1~13

▶第1の誘惑（マタイによる福音書 4 : 1~4）

01 さて、イエスは（この世の支配者の）悪魔から誘惑（→試み）を受けるため、“霊”（＝聖霊）に導かれて荒れ野に行かれた。

→Then Jesus was led by the Spirit into the wilderness to be tempted by the devil.

→悪魔：サタン＝サタナス（ヘブライ語）、ディアボロス（ギリシア語）＝訴える者

悪魔はこの世の支配者である（→マタイによる福音書 4 : 9）。

→誘惑→試み：ペイラゾウ（ギリシア語）

①（悪魔の）誘惑：tempt 人間の持つ欲望がサタンによって利用され、破滅に追いやられる誘惑

②（神の）試み：test

→荒れ野 伝統的に、誘惑の場所はエリコを見下ろす山であると言われている。

①神と会う場所、②試練を受ける場所、③悔い改めを経験する場所

02 そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。

→ルカによる福音書 4 : 1b~2 そして、荒れ野の中を“霊”によって引き回され、四十日間、悪魔から誘惑を受けられた。その間、何も食わず、その期間が終わると空腹を覚えられた。

→断食（何も食わず）

①神との親密な関係を持つ、②深い悲しみと悔い改めの表現

03 すると、誘惑する者（→悪魔）が来て、イエスに言った。

「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」

→悪魔は、イエスが「神の子」であることを知っていた（→マタイによる福音書 3 : 17 そのとき、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」と言う声が、天から聞こえた）。そして、イエスが「神の僕」としての道を歩むか否かを試している。

04 イエスはお答えになった。

『**人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる**』／と書いてある。』

→申命記 8 : 3b 人はパンだけで生きるのではなく、人は主の口から出るすべての言葉によって生きることをあなたに知らせるためであった。

▶第2の誘惑（マタイによる福音書 4 : 5~7）

05 次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、（キドロンの谷が眼下にある）神殿の屋根の端に立たせて、06 言った。

「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『**神があなたのために天使たちに命じると、あなたの足が石に打ち当たることのないように、天使たちは手であなたを支える**』／と書いてある。」

→詩編 91 : 11、12 の曲解 主はあなたのために、御使いに命じて／あなたの道のどこにおいても守らせてくださる。彼らはあなたをその手にのせて運び／足が石に当たらないように守る。



07 イエスは、

『**あなたの神である主を試してはならない**』とも書いてある』と言われた。

→申命記 6 : 16 あなたたちがマサ（→民が不平を言って神の忍耐を試した場所、出エジプト記 17 : 1~7、民数記 20 : 2~13）にいたときにしたように、あなたたちの神、主を試してはならない。

▶第3の誘惑（マタイによる福音書4：8～11）

08 更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、
09 「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。

→悪魔は、この世の支配者である。

→ヨハネの手紙一2：16 なぜなら、すべて世にあるもの、①肉の欲、②目の欲、③生活のおごりは、御父から出ないで、世から出るからです。

→①肉の欲：食欲、性欲等、

②目の欲：目立ちたいという欲等

③生活のおごり：自分を高めたいという権力欲、自分に栄光を帰したいという欲等

10 すると、イエスは言われた。

「**退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、／ただ主に仕えよ』／と書いてある。**」

→申命記6：13 あなたの神、主を畏れ、主にのみ仕え、その御名によって誓いなさい。

11 そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。

→仕えた：ディアコネオウ（ギリシア語）＝仕え続けた（未来完了形）。

最初の人、アダムへの悪魔の試みは、成功だった。しかし、第二の人、キリストへの試みは、完全な失敗でした。これは、新しい王の天の王国には、悪魔の入る余地が全くないことを示している。

【参考】書いてある

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数：9 / 聖句等の総数 33250 <書いてある>9個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙：書いてある]
S マタイによる福音書	4:4 イエスはお答えになった。「『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』／と書いてある。」	
S マタイによる福音書	4:7 イエスは、「『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある」と言われた。	
S マタイによる福音書	4:10 すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、／ただ主に仕えよ』／と書いてある。」	
S マタイによる福音書	11:10 『見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、／あなたの前に道を準備させよう』／と書いてあるのは、この人のことだ。	
S マタイによる福音書	21:13 そして言われた。「こう書いてある。『わたしの家は、祈りの家と呼ばれるべきである。』／ところが、あなたたちは／それを強盗の巣にしている。」	
S マタイによる福音書	21:42 イエスは言われた。「聖書にこう書いてあるのを、まだ読んだことがないのか。『家を建てる者の捨てた石、／これが隅の親石となった。これは、主がなさったことで、／わたしたちの目には不思議に見える。』	
S マタイによる福音書	26:31 そのとき、イエスは弟子たちに言われた。「今夜、あなたがたは皆わたしにつまずく。『わたしは羊飼いを打つ。すると、羊の群れは散ってしまう』／と書いてあるからだ。」	
S ルカによる福音書	24:46 言われた。「次のように書いてある。『メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。』	
S ヨハネによる福音書	6:45 預言者の書に、『彼らは皆、神によって教えられる』と書いてある。父から聞いて学んだ者は皆、わたしのもとに来る。	

【参考】キドロン

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 11 / 聖句等の総数 33250 (キドロン)12個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: キドロン]
K サムエル記下	15:23 その地全体が大声をあげて泣く中を、兵士全員が通って行った。王はキドロンの谷を渡り、兵士も全員荒れ野に向かう道を進んだ。	
K 列王記上	2:37 もし出て行ってキドロンの川を渡れば、死なねばならないと心得よ。お前の血はお前自身の頭に降りかかるであろう。」	
K 列王記上	15:13 また彼は、母マアカがアシェラの憎むべき像を造ったので、彼女を太后の位から退けた。アサはその憎むべき像を切り倒し、キドロンの谷で焼き捨てた。	
K 列王記下	23:4 王は大祭司ヒルキヤと次席祭司たち、入り口を守る者たちに命じて、主の神殿からパアルやアシェラや天の万象のために造られた祭具類をすべて運び出させた。彼はそれをエルサレムの外、キドロンの野で焼き払わせ、その灰をベテルに持って行かせた。	
K 列王記下	23:6 彼はアシェラ像を主の神殿からエルサレムの外のキドロンの谷に運び出し、キドロンの谷で焼き、砕いて灰にし、その灰を民の共同墓地に振りまいた。	
K 列王記下	23:12 王はユダの王たちがアハズの階上の部屋の上に造った祭壇と、マナセが主の神殿の二つの庭に造った祭壇を取り壊し、そこで打ち砕いて、その灰をキドロンの谷に投げ捨てた。	
K 歴代誌下	15:16 更にアサ王は母マアカがアシェラの憎むべき像を造ったので、彼女を太后の位から退けた。アサはその憎むべき像を切り倒して砕き、キドロンの谷で焼き捨てた。	
K 歴代誌下	29:16 祭司たちは主の神殿の内部に入って清め、主の聖所にある不浄のものはすべて主の神殿の庭に出し、レビ人はそれを受け取って外のキドロンの谷に運び出した。	
K 歴代誌下	30:14 彼らは立ち上がってエルサレムにあった祭壇を取り去り、香をたく台もすべて取り去り、キドロンの谷に投げ棄てた。	
K エレミヤ書	31:40 死体と灰の谷の全域、またキドロンの谷に至るまでと、東側の馬の門の角に至るまでの全域は、主のものとして聖別され、もはやとこしえに、抜かれることも破壊されることもない。	
S ヨハネによる福音書	18:1 こう話し終わると、イエスは弟子たちと一緒に、キドロンの谷の向こうへ出て行かれた。そこには園があり、イエスは弟子たちとその中に入られた。	